

平成 27 年第 3 回定例会 9 月 30 日

日程第 7. 議案第 45 号 特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例

○議長 宮城清政君 日程第 7. 議案第 45 号 特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例についてを議題とします。まず本案に関し、総務民生常任委員長の報告を求めます。浦崎みゆき総務民生常任委員長。

○総務民生常任委員長 浦崎みゆきさん それでは、議案第 45 号 特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例 審査の経過 本案は、9 月 4 日の本会議に上程され提案理由の説明を受け質疑を行ったあと、当委員会に審議を付託され、当委員会では 9 月 14 日に委員会を開き、関係部長、課長、担当職員の出席を求め質疑応答を行い質疑を終えました。17 日にまとめと採決を行いました。審査の過程における執行部の説明のなかで、教育委員長と教育長を一本化した特別職となる新教育長も同審議会での審査対象とする必要があるための改正と説明がありました。委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律に伴って特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例といくつかの条例等の改正が今後予定されていることを確認いたしました。討論に入り、討論はありませんでした。採決に入り採決の結果、挙手全員であり全会一致により可決いたしました。よろしくお願ひします。

○議長 宮城清政君 これから委員長の報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「進行」の声あり)

○議長 宮城清政君 質疑なしと認め、これをもって質疑を終わります。これから討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 宮城清政君 討論なしと認め、これをもって討論を終わります。これより議案第 45 号 特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例についてを採決します。本案に対する委員長の報告は、可決であります。本案は、委員長の報告のとおり賛成する方は起立を求めます。

(起立全員)

○議長 宮城清政君 起立全員であります。したがって、本案は可決されました。